

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和8年度
第4号

学校だより

令和8年7月3日

海老名市立柏ヶ谷小学校

校長 石井 友紀

電話 046-231-1630

全力モード！キャンプ ～5年 野外教育活動～



6月8日（月）～9日（火）の2日間で、5年生は富士山のふもと、静岡県御殿場市へ野外教育活動に行きました。

1日目、寒沢源流を訪ねるプログラムを実施。木々に囲まれた森の中の道を、石や木の根に気を付けながら歩きました。午後は富士山クイズウォークラリー。地図を見ながら敷地内をグループで回り、お互いに声をかけ合いながら、富士山にまつわるいろいろなクイズに挑戦しました。

2日目は、いよいよ富士山の御殿場登山口から富士山の側火山の双子山（弟山）をめざす「ふじさんぽ」に出発。宿泊地である東山荘のリーダーといっしょに、およそ80分の道のりを歩きました。最初の休憩場所に到着する前に雨がひどくなってきたので、コース中で唯一屋根のある茶屋で雨やどりしながらお弁当を少し食べ、雨具を着ました。その後はずっと雨と霧の中。それでもみんなで励まし合いながら、がんばって山頂までたどり着きました。帰りの砂走り下山道では雨がやんできたので、途中休憩地点の砂の斜面、ごろごろ坂では、1人で、友だちと2人で、そして4～5人で組み合ったまま、ごろごろ転がって砂だらけになりながら楽しむことができました。もう少しでゴールの駐車場、というところまで来たとき、ふと振り返ると富士山の姿が！山頂からふもとまですっきりと見え、まるで時が止まったかのように静かで雄大な風景でした。富士山が見えているうちに、慌てて集合写真を撮りました。ちなみに、駐車場に着くとまた霧に包まれ、富士山の姿どころか、周辺の木々さえも見えなくなってしまいました。自然の不思議を感じました。



富士山の自然にふれ、互いを思いやりながら友だちと共に過ごす楽しさを味わい、多くの学びを得た2日間。野外教育活動での経験を、これからの学校生活にいかしていただきたいと思います。



柏小まつり！



6月20日（土）に柏ヶ谷小学校の伝統的な行事である「柏小まつり」が開催されました。子どもたちはにぎやかな校内をまわり、いろいろなものを作ったり、身体を動かしたり、体験したりしました。

「柏小まつり」の開催には、地域の皆様がたくさんのご協力をいただきました。校舎内や体育館に準備されたブースは、青健連・青指連、地元企業、地域のスポーツ団体、学校応援団、卒業生、柏中吹奏楽部、そしてPTA本部の皆様によるものです。数か月前からのさまざまな調整や準備、当日の運営など、本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

また当日は、42名の保護者の方と33名の柏ヶ谷中学校の生徒がボランティアとなり、ブース運営を手伝っていただきました。スムーズな運営にご尽力いただき、ありがとうございました。

同じ日、第1回学校運営協議会が開催されました。「学校運営協議会」とは、自治会など地域の方やPTA、学校応援団の方など、柏ヶ谷小学校にかかわりのある方々にお集まりいただき、学校のことや子どもたちの様子、地域の課題などについて話し合う会議です。学校運営方針や海老名市全体で取り組んでいるフルインクルーシブ教育について、委員の皆様と協議することができました。

学校は地域に支えられていることを実感する一日となりました。今後も引き続きお力添えくださいますよう、お願い申し上げます。

来週から、個別教育相談が始まります。お子様の1学期の学習・学校生活の様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子をおうかがいし、2学期以降の成長に向けてご相談する機会としたいと思います。よろしくお願いします。

